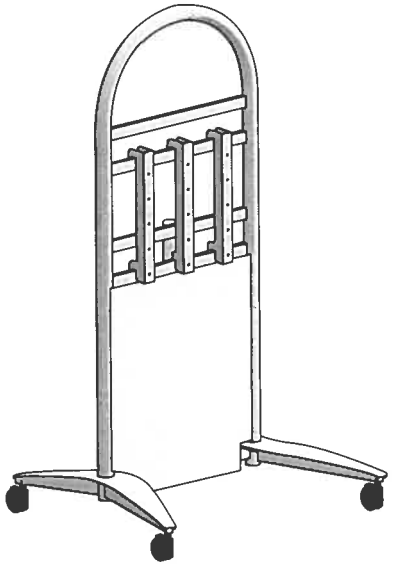
取扱説明書
LCDスタンド
FFP-CBS4RO



⊗警告　本製品は重量物である為、組立てる際は必ず4人以上での作業を行ってください。1～3人での作業は危険であり、事故の原因となりますので、絶対におやめください。

目次

■安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
■警告・注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2
■製品紹介・各部名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P3
■梱包部品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P4
■スタンド組立方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P5～P6
■ダンボールの取り外し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P6
■アクリルパネルの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P7
■配線ダクトの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P8～P9
■ケーブル受け金具の取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P9
■モニターブラケットを液晶ディスプレイに取り付ける ・・・・・・・P10～P11
■液晶ディスプレイをスタンドに取り付ける ・・・・・・・・・・・・P12
■外れ止め金具の取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P13
■保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P14

FORVICE 日本フォームサービス株式会社

日本フォームサービス株式会社

R 2013.05.09 第4版

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お買い上げありがとうございました

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。特に「**安全上のご注意**」は必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。
また、本製品は生産より出荷に至るまで厳重に検査しておりますが、万一製品に破損またはご使用に支障をきたす場合は、誠に恐れ入りますが購入先または下記宛先までお問合せください。

日本フォームサービス株式会社
電話03-3636-0011　URL http://www.forvice.co.jp
Mail info@forvice.co.jp

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。
	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	この絵表示は、指に気をつけていただきたい「注意」内容です。

⚠警告・注意

本製品は、VESA規格に準拠した液晶ディスプレイを対象とした製品です。
それ以外の液晶ディスプレイを取り付けると、スタンドの転倒や液晶ディスプレイの落下・破損など事故の原因となります。

本製品は重量物である為、組立てる際は、必ず4人以上での作業を行ってください。1～3人での作業は危険であり、事故の原因となります。

液晶ディスプレイを本製品への取付、取り外しは、必ず4人以上での作業を行ってください。1～3人での作業は液晶ディスプレイの落下や事故の原因となります

液晶ディスプレイの設置後は、メンテナンス時以外にネジをゆるめたり、はずしたりしないでください。液晶ディスプレイの落下など事故の原因となります。

スタンドの改造・変更は行わないでください。液晶ディスプレイの落下や破損など、事故の原因となります。

壊れた部品を使用しないでください。落下によるけがの原因となります。万一、部品が壊れた場合は販売店にご相談ください。

安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。

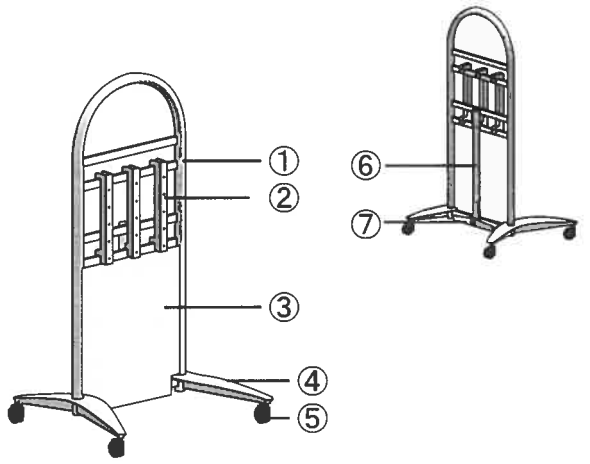
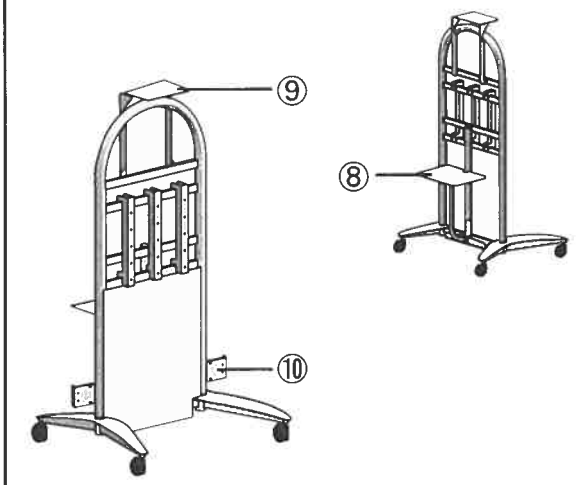
⚠警告・注意

必ずお守りください。

本製品は、VESA規格に準拠した液晶ディスプレイを対象とした製品です。それ以外の液晶ディスプレイを取り付けるとスタンドの転倒や液晶ディスプレイの落下・破損など事故の原因となります。

液晶ディスプレイを本製品への取付、取り外しは、必ず4人以上での作業を行ってください。1～3人での作業は液晶ディスプレイの落下など事故の原因となります。

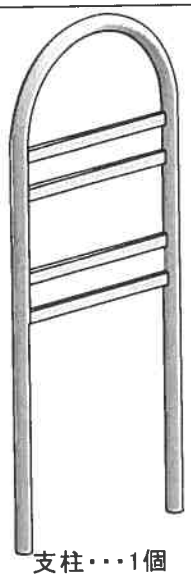
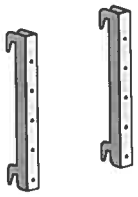
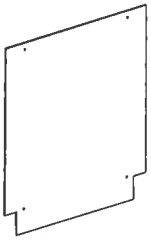
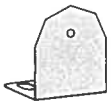
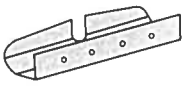
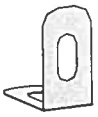
■製品紹介・各部名称

標準装備	オプション
 本体型番 FFP-CBS4RO	

No.	名　　称
①	支柱
②	モニターブラケット
③	アクリルパネル
④	レッグ
⑤	キャスター
⑥	配線ダクト
⑦	ケーブル受け金具

No.	名　　称	型　　番
⑧	棚板	FFP-CBS3-1RO
⑨	カメラ台	FFP-CBS3-2RO
⑩	スピーカー取付金具	FFP-161-BK3RO

■梱包部品

<table>
<tr>
<td rowspan="2"> 
支柱・・・1個</td>
<td> 
モニターブラケット(左右)
・・・2個</td>
<td>
レッグ・・・1個</td>
<td rowspan="2">
配線ダクト
・・・1本</td>
</tr>
<tr>
<td>
モニターブラケット(真中)
・・・1個</td>
<td> 
アクリルパネル・・・1個</td>
</tr>
<tr>
<td> 
アクリルパネル取付金具
・・・4個</td>
<td> 
ケーブル受け金具・・・1個</td>
<td> 
外れ止め金具・・・2個</td>
<td>
トラスネジ(M5×20)
・・・2本

シリコンスポンジ
・・・4枚</td>
</tr>
<tr>
<td>
アタッチメント・・・4本</td>
<td>
六角ボルト(M10×25)
・・・4本

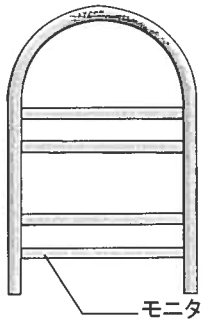
スプリングワッシャー(M10)
・・・4枚

平座金(M10)・・・4枚</td>
<td>
トラスネジ(M5×10)
・・・16本</td>
<td>
座金組込六角穴付
ボルト(M8×20)
・・・8本</td>
</tr>
<tr>
<td>
六角レンチ(対辺6mm)
・・・1本</td>
<td>
六角レンチ(対辺8mm)
・・・1本</td>
<td>
スパナ(対辺17mm)
・・・1本</td>
<td>
座金組込ネジ
(M6×16) ・・・8本</td>
</tr>
</table>

■スタンドの組立方法

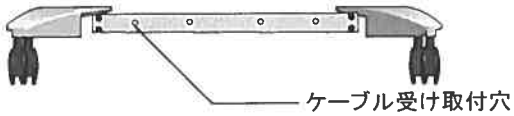
⚠ スタンドを組み立てる前に
支柱及びレッグは、前後があります。前後を合わせて組み立ててください。

支柱の前面側



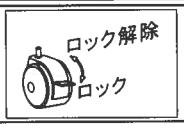
⚠ 支柱前面側には、モニターブラケット取付部に穴が開いておりません。

レッグの前面側



⚠ レッグ前面側には、ケーブル受け取付が4点開いております。

❗ 作業を始める前に
スタンドの組立の作業前に必ずキャスターをロックし、スタンドを固定してから取り付けを行ってください。

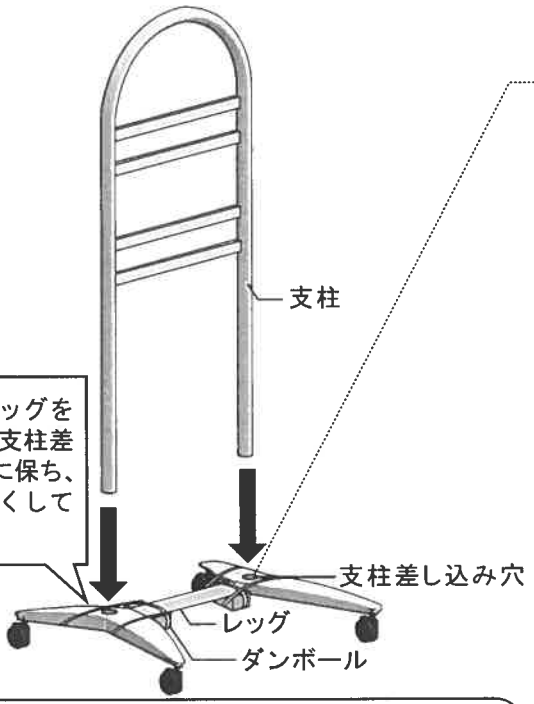


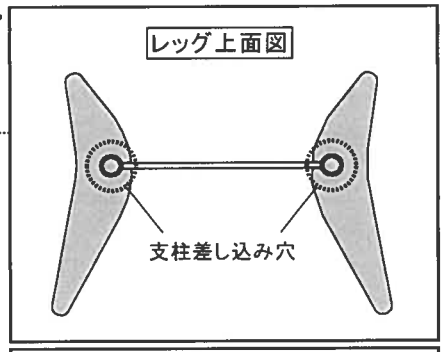
⊗ レッグに取り付いているダンボールは、取り外さないでください。
スタンドを組立てる事ができなくなる可能性があります。

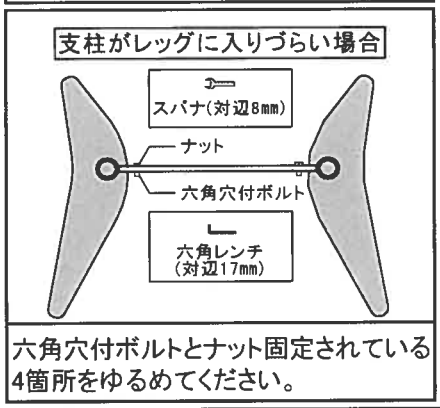
1.支柱をレッグの穴に差し込みます。

2.支柱とレッグの穴が合ってる事を確認します。

※穴が合っていない場合は支柱がレッグに入りきっていない可能性があります。







六角穴付ボルトとナット固定されている4箇所をゆるめてください。

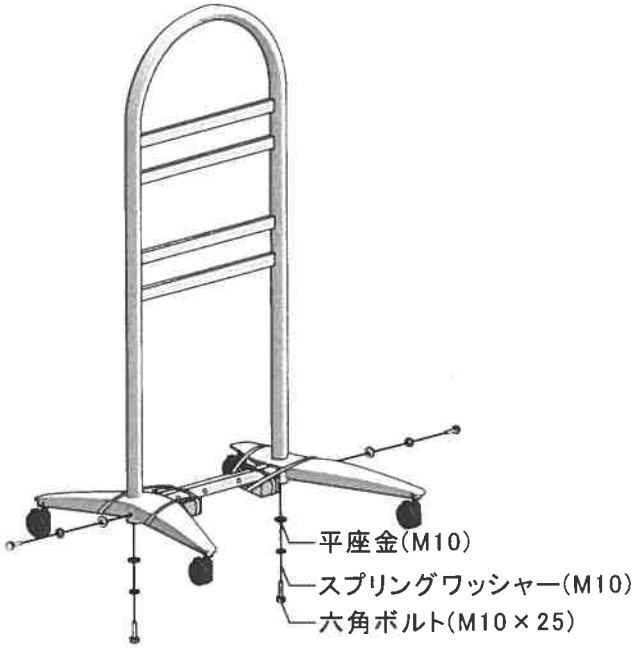
⊗ スタンドの組立作業は、必ず4人以上で作業を行ってください。

❗ レッグの差込み穴に支柱がしっかり入りきったか、ネジ穴を合わせるなど確認してください。

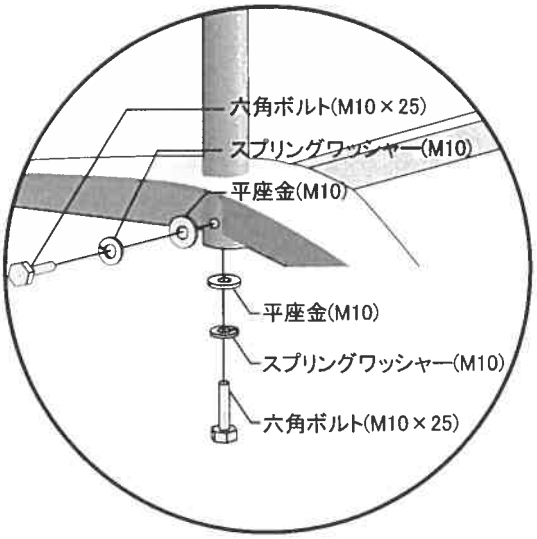
■スタンドの組立方法(続き)

3.平座金・スプリングワッシャーを六角ボルトに通し、支柱とレッグを4箇所固定します。

使用する工具
スパナ (対辺17㎜)



【拡大図】

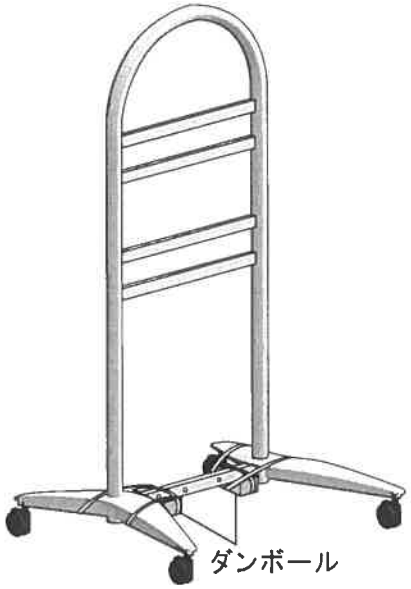


ネジは確実に締め付けてください。
支柱・レッグ部が外れ、怪我の原因となります。

■ダンボールの取り外し

1.レッグに取り付いているダンボール2個を取り外します。

使用する工具
ハサミ

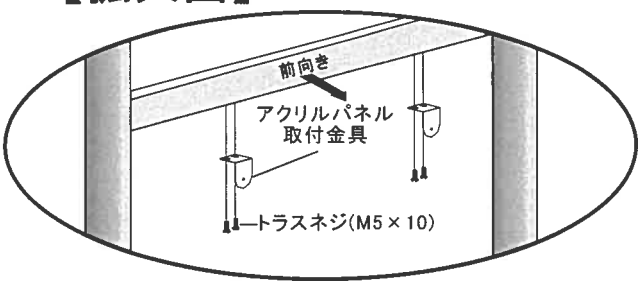


■アクリルパネルの取付

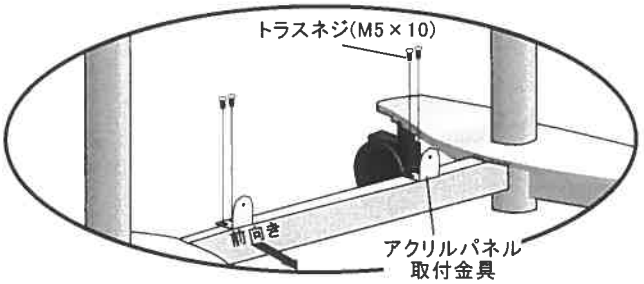
1.アクリルパネル取付金具をトラスネジ(M5×10)8本で取り付けます。

使用する工具
プラスドライバー

【拡大図】

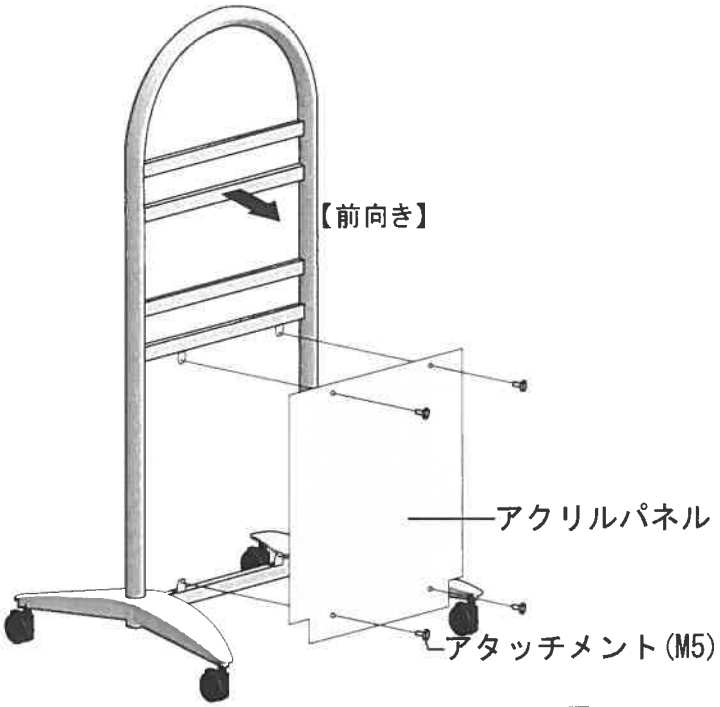


【拡大図】



⚠ ネジは確実に締め付けてください。

2.アクリルパネルをアタッチメント(M5)4本で手締めします。

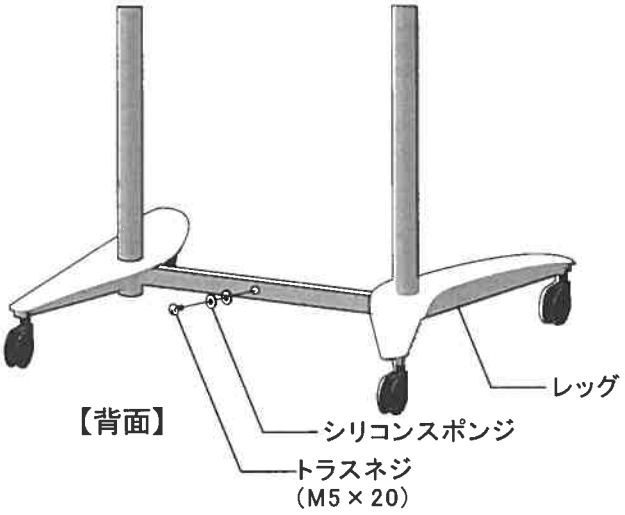


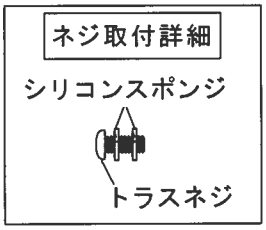
⚠ アタッチメントは強く締め付けないでください。
アクリルパネルが破損する可能性があります。

■配線ダクトの取付

1.トラスネジ(M5×20)にシリコンスポンジ2枚を通し、レッグ背面部に仮締めします。

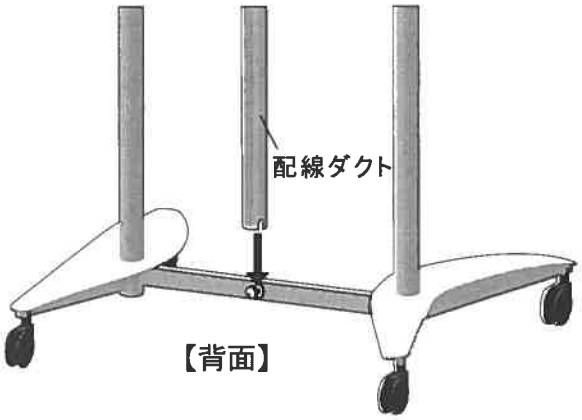
使用する工具
プラスドライバー

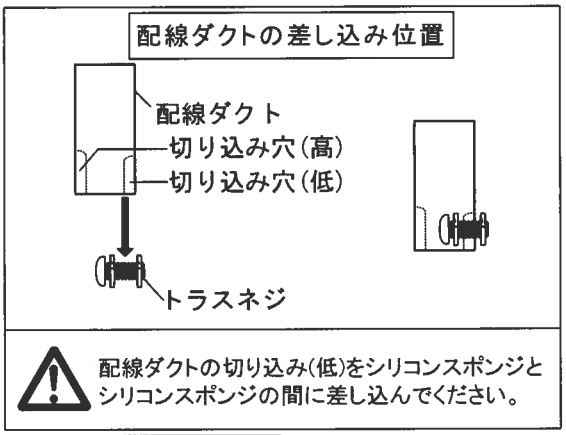




ネジは必ず仮締めにしてください。
本締めすると配線ダクトが取付られなくなります。

2.仮止めしたトラスネジのシリコンスポンジとシリコンスポンジの間に配線ダクトの切り込み穴(低)を差し込みます。

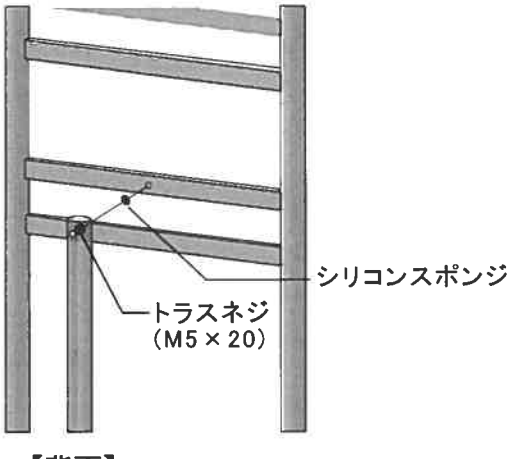


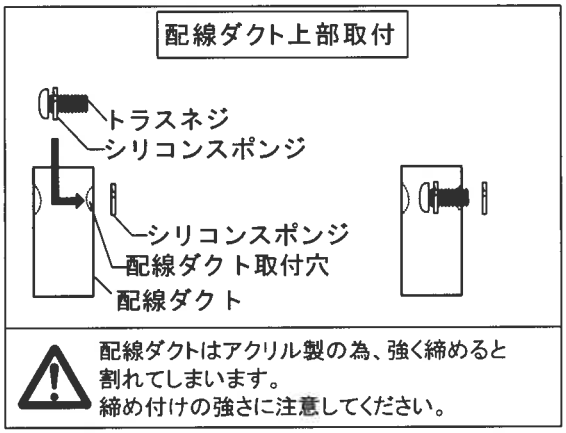


配線ダクトの切り込み(低)をシリコンスポンジとシリコンスポンジの間に差し込んでください。

配線ダクトには前面・背面があります。
配線ダクト切り込み穴が低い方がスタンド設置面になります。

3.シリコンスポンジを1枚、トラスネジ(M5×20)に通します。更に配線ダクト取付穴に通し、配線ダクトに外側にシリコンスポンジを取り付け、ネジを締め付けます。



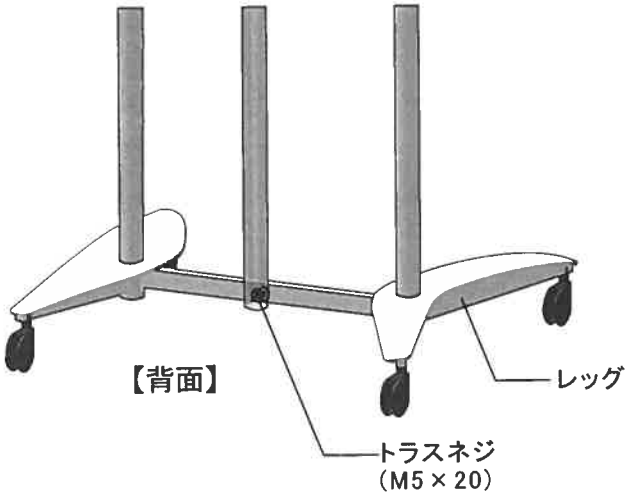


配線ダクトはアクリル製の為、強く締めると割れてしまいます。
締め付けの強さに注意してください。

■配線ダクトの取付(続き)

4.レッグ背面部に仮締めしているトラスネジ(M5×20)を本締めします。

使用する工具
プラスドライバー



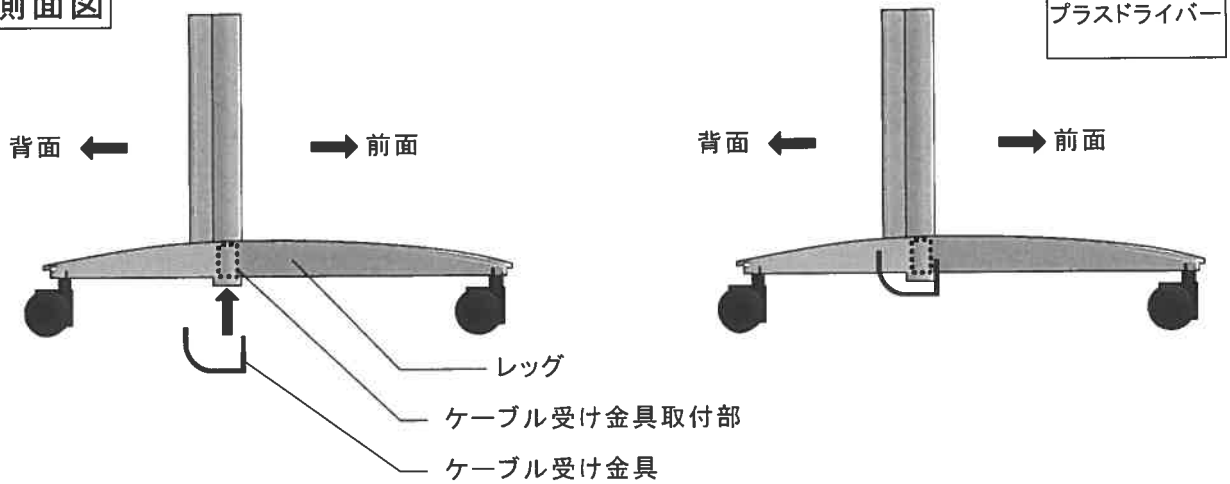
配線ダクトはアクリル製の為、強く締めると割れてしまいます。
締め付けの強さに注意してください。

■ケーブル受け金具の取付

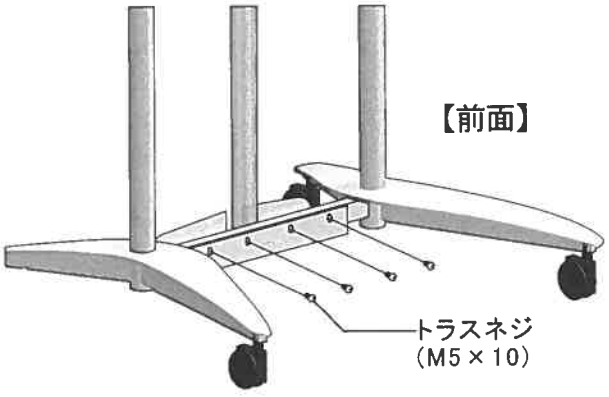
1.ケーブル受け金具をケーブル受け金具取付部の下側から挟み込むように取り付けます。

使用する工具
プラスドライバー

側面図



2.ケーブル受け金具をトラスネジ(M5×10)4本で締め付けます。



■モニターブラケットを液晶ディスプレイに取り付ける

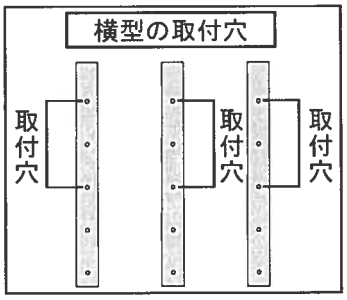
取付け穴ピッチが200×400の場合

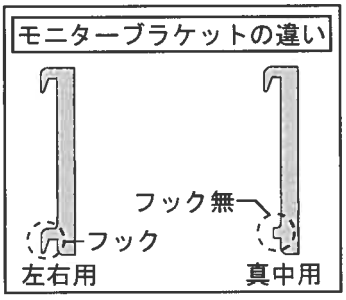
使用する工具
プラスドライバー

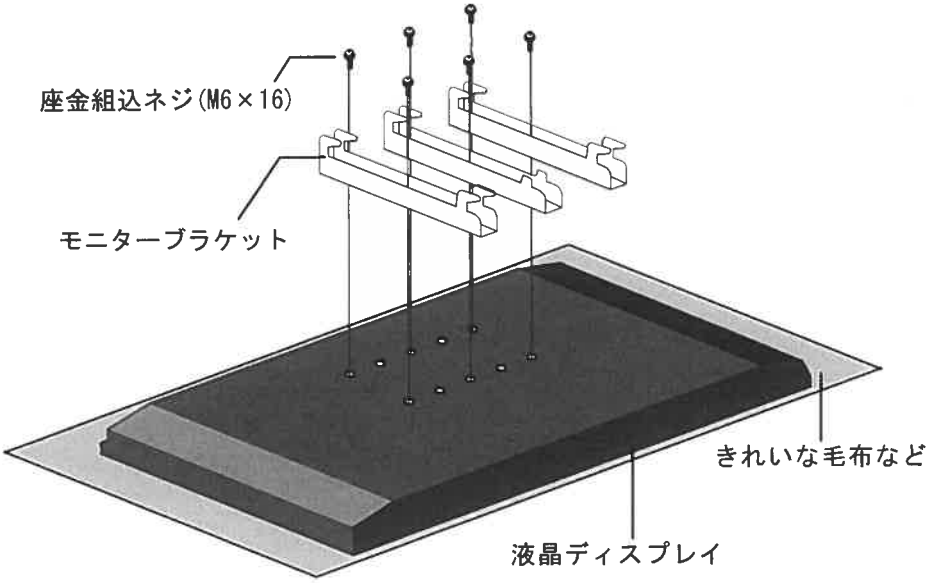
横取付の場合

1.汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上に液晶画面を置き保護します。

2.モニターブラケット(左右用)2本と真中用1本を付属の座金組込ネジ(M6×16)6本でしっかりと固定します。



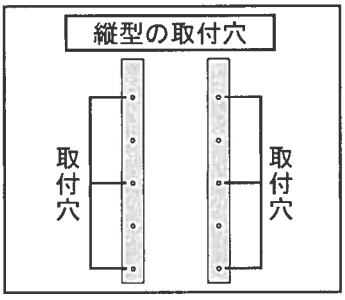


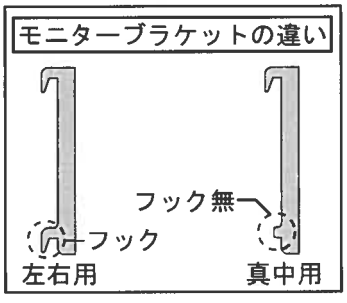


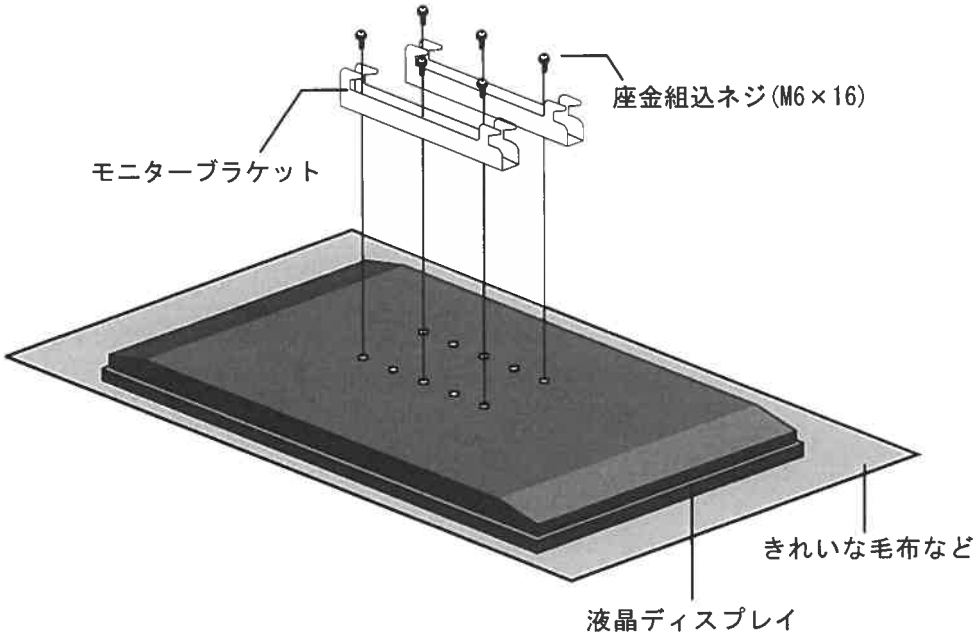
縦取付の場合

1.汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上に液晶画面を置き保護します。

2.モニターブラケット(左右用)2本と真中用1本を付属の座金組込ネジ(M6×16)6本でしっかりと固定します。







ネジは確実に締め付けてください。
液晶ディスプレイの落下による破損・けがの原因となります。

■モニターブラケットを液晶ディスプレイに取り付ける

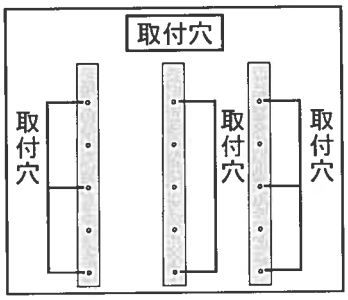
取付け穴ピッチが400×400の場合

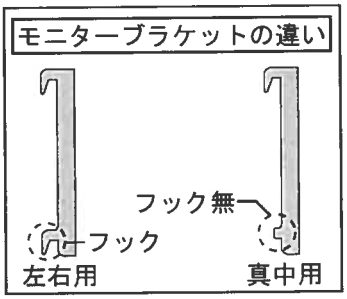
使用する工具
六角レンチ（対辺6mm）
プラスドライバー

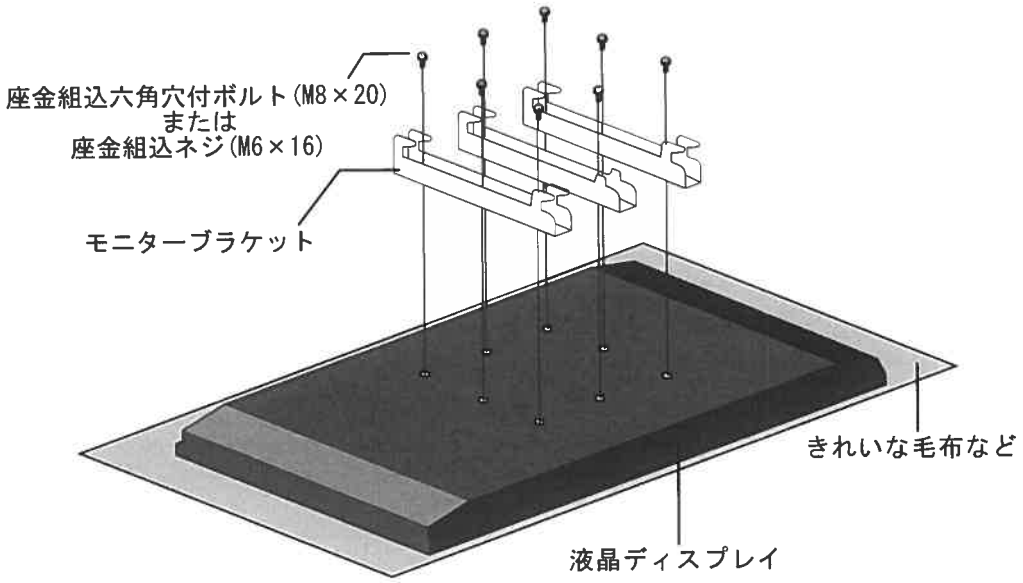
横取付の場合

1.汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上に液晶画面を置き保護します。

2.モニターブラケット(左右用)2本と真中用1本を付属の座金組込六角穴付ボルト(M8×20)または座金組込ネジ(M6×16)8本でしっかりと固定します。



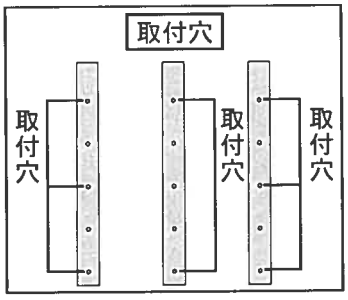


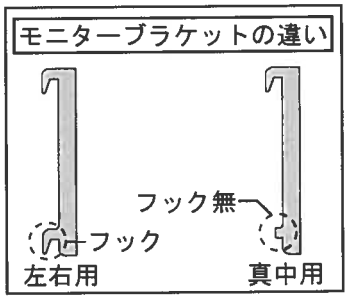


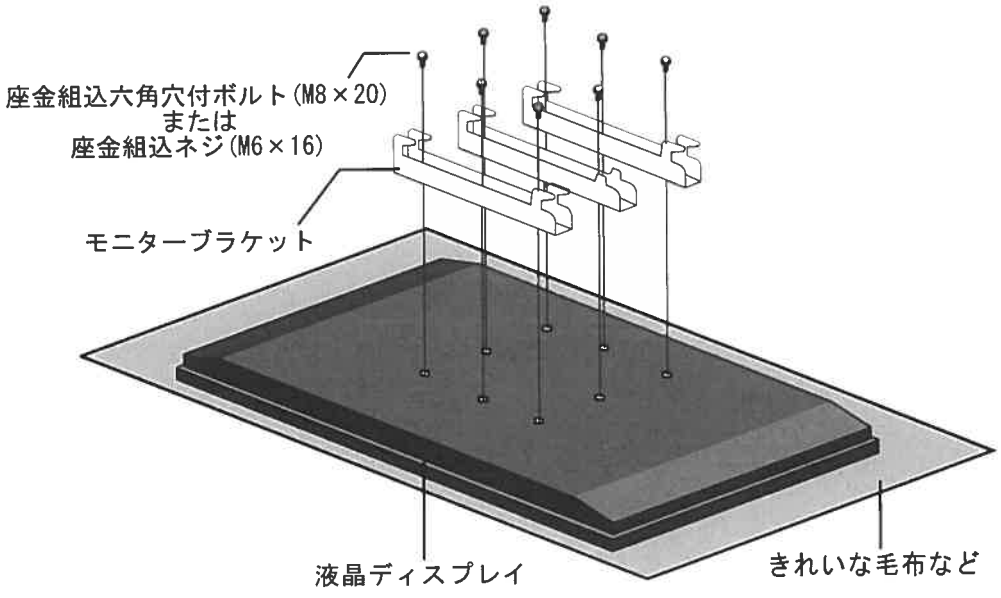
縦取付の場合

1.汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上に液晶画面を置き保護します。

2.モニターブラケット(左右用)2本と真中用1本を付属の座金組込六角穴付ボルト(M8×20)または座金組込ネジ(M6×16)8本でしっかりと固定します。



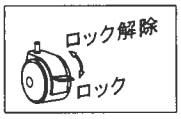




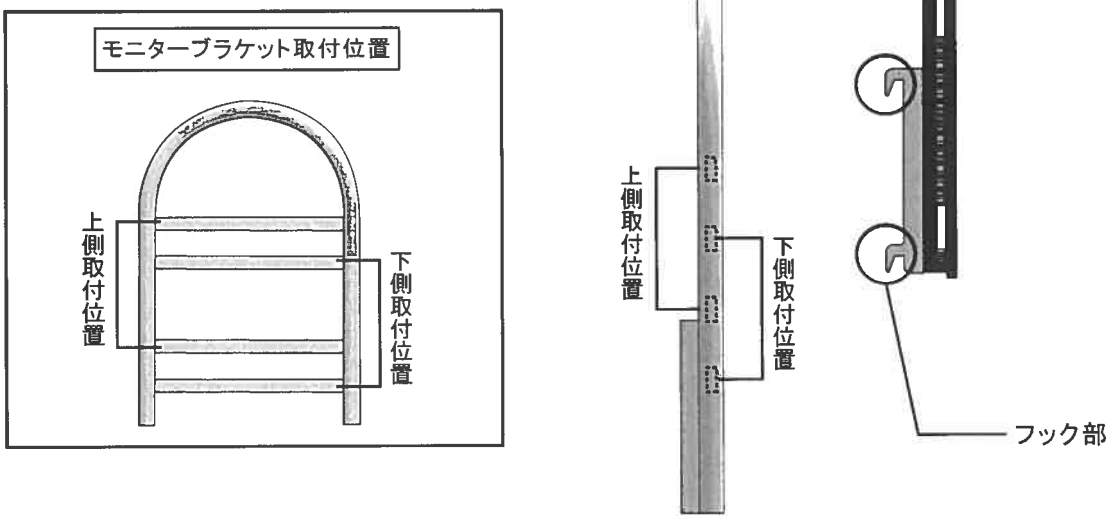
ネジは確実に締め付けてください。
液晶ディスプレイの落下による破損・けがの原因となります。

■液晶ディスプレイをスタンドに取り付ける

作業を始める前に
液晶ディスプレイの取り付け作業前に必ずキャスターをロックし、スタンドを固定してから取り付けを行ってください。



1.モニターブラケットのフック部をスタンドに引っ掛けます。

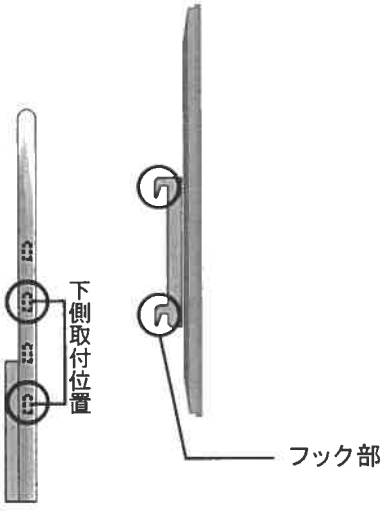


フック部がモニターブラケット取付部に確実にはまったか確認してください。
液晶ディスプレイの落下やけがの原因となります。

エレベーターなどで移動する際、液晶ディスプレイの全高に注意してください。

取付穴ピッチが200×400の液晶ディスプレイを縦取付する場合

1.モニターブラケットのフック部をスタンドの下側取付位置に引っ掛けます。

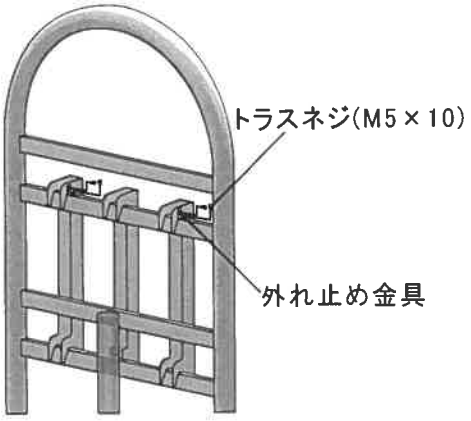


取付穴ピッチが200×400の液晶ディスプレイで縦取付する場合、取付け位置は下側のみとなります。

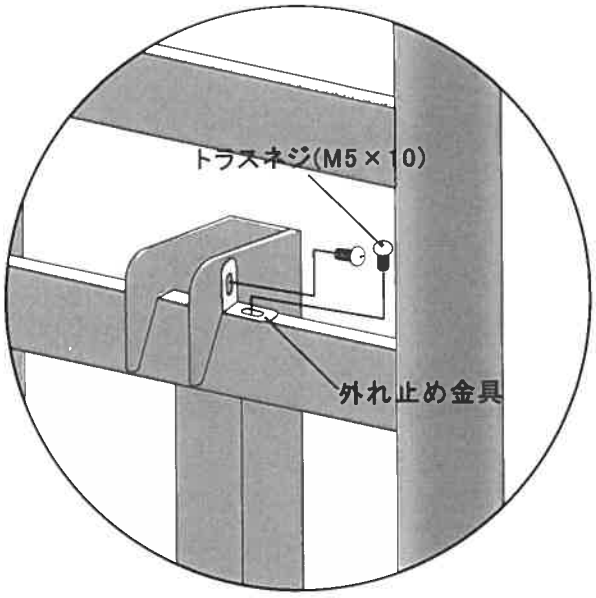
■外れ止め金具の取付

1.スタンドに外れ止め金具をトラスネジ(M5×10)4本で締め付ける。

使用する工具
プラスドライバー



【拡大図】



ネジは確実に締め付けてください。
液晶ディスプレイの落下による破損・けがの原因となります。

保証書

●お客様の正常なご使用状態のもとで万一故障した場合、本保証書を添えて、お買い上げの販売店へ修理のご依頼をしてください。
●この保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。

日本フォームサービス株式会社

保証規定

○保証期間内は、お買い上げ日より1年間と致します。
○保証期間内に、正常な使用状態において、万一故障した場合には無償で修理を行います。

以下の場合は有償修理となります。

○本保証書をご提示されないとき。
○本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、および販売店名の表示がないとき。
○火災、地震、水害、落雷、その他の天災、公害や異常電圧による故障および損傷。
○お買い上げ後の輸送、移動時の落下等お取り扱いが不適当な為生じた故障および損傷。
○取り外し可能な部品に他の部品を挿入または指定以外の部品を使用、分解などにより生じた故障および損傷。
○お客様の修理、改造、により発生した故障または損傷。
○故障の原因が本製品以外の機器によることが判明された場合。

その他

○本保証書は日本国内においてのみ有効です。

製品名	LCDスタンド　FFP-CBS4RO
保証期間	ご購入日より1年間
御住所	〒　都道府県　市区郡 TEL(　)　-
お客様	様

販売店名	お買い上げ年月日　年　月　日 住所、店名、電話 ㊞